

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

別紙1

令和 8年 1月 9日

協議会名：旭川市地域公共交通会議

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況		⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
旭川中央交通株式会社	米飯地区と東旭川駅周辺間を結ぶ米飯線において、往路4便、復路6便(土日祝は往路3便、復路4便)の頻度でデマンド型交通の運行を行った。	地域主催の米飯線に関する検討会において運行に関する課題を洗い出した。今後はアンケート調査を実施し、意見集約を行う。	A	計画どおりの運行がなされ、適切に事業が行われた。	B	人口1人当たりの年間利用回数実績は6.0回で、通学利用の減少等により、計画に位置付けられた目標の6.7回を下回った。	意見交換会等の取組を通じて、集約された地域意見を基にニーズに合った運行となるよう検討を進める。